



# 特定認定看護師の活動について 紹介します

皮膚排泄ケア認定看護師 石川 扶貴子

私は、皮膚・排泄ケア認定看護師の石川です。

褥瘡専従者として、院内を組織横断的に活動し、褥瘡予防対策、スキンケア、ストーマケアなど、日々たくさんの創傷のある患者さんと関わっています。

今回、特定行為研修の『創傷管理関連』を修了しました！

◆『褥瘡や慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去』

◆『創傷に対する陰圧閉鎖療法』

この2つの行為を実践できるようになります。

特定行為とは？	<ul style="list-style-type: none"><li>● 実践的な理解力・思考力および判断力、並びに高度かつ専門的な知識及び技術が特に必要とされるものであって厚生労働省省令で定められた診療の補助のことをいう。</li><li>● 21区分38行為あります</li></ul>
特定認定看護師とは？	<ul style="list-style-type: none"><li>● 一定の経験を持ち、指定の研修機関で専門的な研修を修了した認定看護師のこと。</li></ul> 特定行為研修では、認定看護師としての知識や技術を基盤に、フィジカルアセスメント、病態判断、臨床推論などの医学的知識や医師の考え方、視点を学びます

## 特定行為研修を受けた看護師が特定行為を行うメリットは？ ● ● ● ● ●

● 研修を修了した看護師が、患者さんの状態を見極めることで、医師の手順書（指示）により看護師の判断でタイムリーに処置が実施できるようになります。

● 患者さんや家族の立場に立ったわかりやすい説明ができ、「治療」と「生活」の両面からの支援の促進に貢献します。

## 医師の手順書とは？ ● ● ● ● ●

1. 対象となる患者で、看護師が特定行為を行える病状の範囲
2. 特定看護師が行える特定行為の内容
3. 特定行為を行う患者氏名
4. 特定行為を行う時に確認する必要事項
5. 医師に連絡が必要になった時の連絡体制

この手順書をもとに患者さんの状態を十分に観察し、実施可能かどうかを判断します

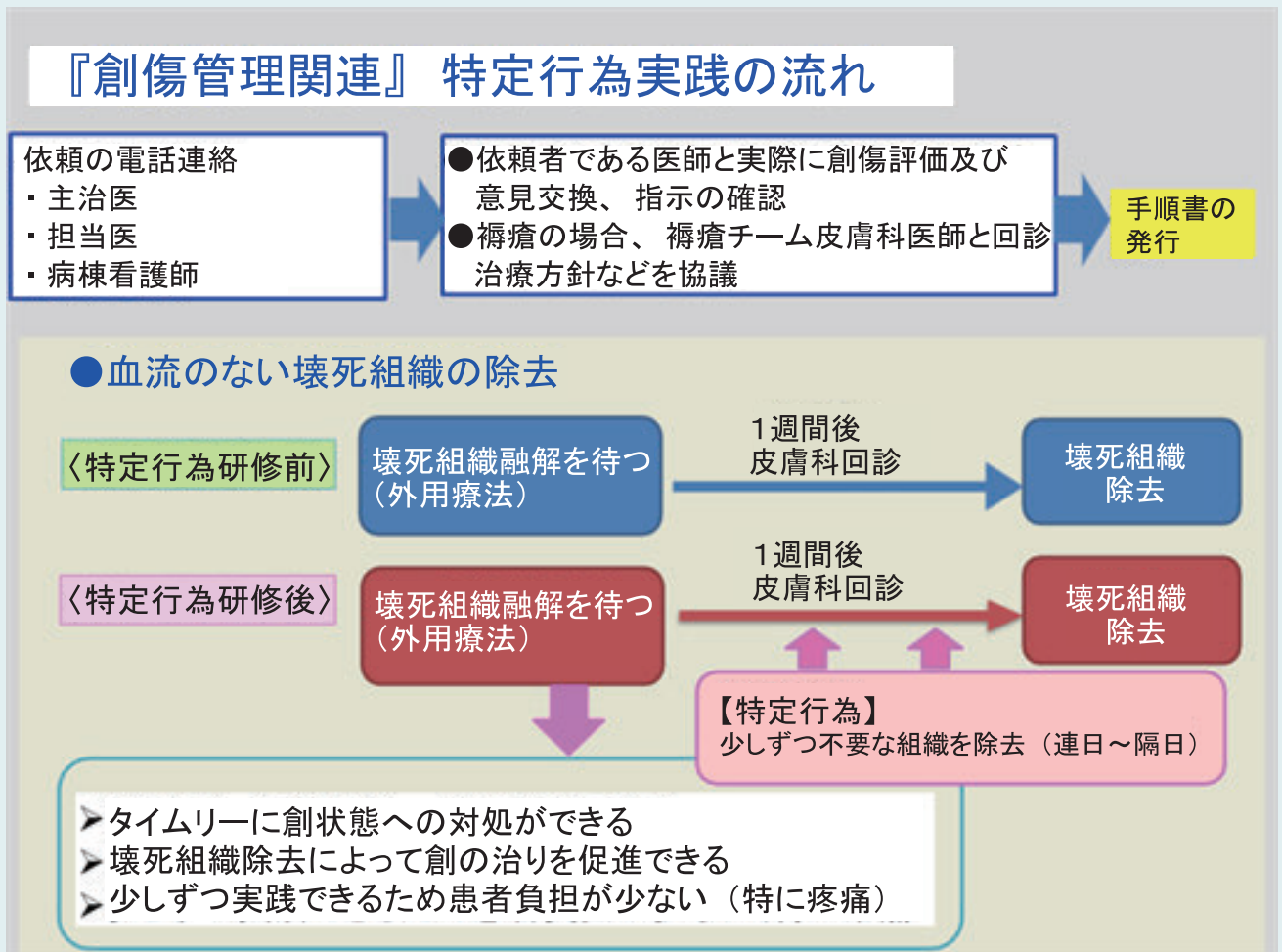


## 現在の活動は？ ● ● ● ● ●

現在は、皮膚科を中心に医師と相談しながら、創傷管理を行っています。

例えば、褥瘡回診の日以外にも、こまめに壊死組織（創の治りを妨げる組織や異物）を除去することは、創が治りやすい環境を整えるうえで、非常に重要な役割を果たします。また、毎日少しずつ不要な組織を除去するので、処置時の痛みや不安、苦痛などの負担を少なくし、処置時間の短縮にもつながると言われています。

また、創の状態に合わせて、局所陰圧閉鎖療法を検討し、適切なタイミングで適正に使用できるようになり、より早く効果的に創の治りをよくすることが期待できます。



## 今後の抱負 ● ● ● ● ●

当院は「地域で生きる」を支える急性期病院として地域に根差した医療を行う中核病院の役割を担っています。

将来的には、これまで学んだ医学的知識と技術を活かし、医師とのコミュニケーションをスムーズに行いながら、患者さんを待たせることなくタイムリーに必要な治療ケアを提供できると考えています。また、患者さんやご家族のサポート役となり、医師や多職種との協働連携を図り、「治療」と「生活」の両面からの支援促進、また地域の医療ニーズに沿った医療・看護を提供できるよう取り組んでいきたいと思っております。